

<h1>相川小学校</h1>	所在地	電話	校長氏名	創立年月日（創立記念日）
	甲府市古府中町1501	252-2409	桐山 賢一	明治14年1月18日 (4月23日)

○学校教育目標 教育基本法に基づき、個性豊かで、自主性・社会性・創造性を備えた、次代を担う子どもの育成を目指す。

つよく ◎健康で、最後までやりぬく子ども
かしこく ◎自ら学び、進んで物事を解決しようとする子ども
うつくしく ◎思いやりがあり、自他にやさしく心豊かな子ども

《めざす教師像》 《めざす学校像》

- 子どもを大切にし、子どもと共に歩む教師
- 自己を高め、努力する教師
- 力を合わせ、助け合う教師
- 明るく楽しい学校
- 一人一人が大切にされ、みんなが輝く学校
- 信頼される学校

○学校経営の重点

- 「生きる力」を育む教育課程の編成と確実な実施に努める。
 - 新学習指導要領を踏まえて、学校・家庭・地域・児童の実態に即した内容の編成と実施に努める。
 - 指導時数の確保を図り、指導内容・評価方法の工夫・改善に努める。
 - 家庭や関係機関と連携し、適切な支援が行えるよう、特別支援教育の充実に努める。
- 地道な営みである「普通の授業」を大切に実践に努める。
 - 指導のねらいを明確にし、基礎・基本を確実に定着させる授業実践に努める。
 - ICT機器を活用し、個別に最適化された教育の実現をめざす。
 - 「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善と評価に取り組む。
- 心豊かな児童の育成と生徒指導の充実に努める。
 - 「思いやる心」「しなやかな心」を育てる教育の充実に努める。
 - 規範意識の醸成と道徳的実践力の育成を図る。
 - 教師と児童との信頼関係を大切にする。
 - いじめをしない・ゆるさない心と態度を育てる。
- 健康安全教育の充実と体力の向上に努める。
 - 教科体育や教科外体育を充実させ、運動に親しむ態度を育成し、体力の向上を図る。
 - 保健指導や食に関する指導を通して健康で豊かな生活態度の育成に努める。
 - 安全に関する判断力・実践力を育成するとともに、家庭・地域と連携を図る中で安全教育の推進に努める。
- 信頼される開かれた特色ある学校づくりに努める。
 - 学校・家庭・地域が連携した教育の推進に努める。
 - 学校評価・学校関係者評価を生かし、学校改善に努める。
 - 児童が安心して学習できる環境の整備と安全管理体制の確立に努める。
 - 学校HPの積極的活用を図る。
- 専門職としての教育実践・研究の推進に努める。
 - 教職の専門職として、子供から学び子供と共に成長する反省的実践家を目指す。
 - 今日的課題に対して校内研究を通して、教師の力量形成を図る。
 - 特別な支援を必要とする児童への理解を深め、より適切な指導に努める。
- 教職員の多忙化の改善に積極的に取り組む。
 - 「不易と流行」を根底に、時代や社会の要請に柔軟に応じられる学校経営に努める。
 - 職員の健康と信頼の絆を大切にし、温かく明るい職場づくりを推進する。
 - 多忙化の改善として、ICTを活用するなどして、時間外勤務の縮減に取り組む。

本校では授業経営と学級経営を一体と考え、子供たちにとって分かる授業、興味あふれる授業、考えてできるようになる授業を実践するための教材研究を進めるとともに、もっと子供たち一人一人と学級を大切に教育を推進していくために次の5点に重点を置き学級経営の充実に努めていく。

- Q-U調査の実施と活用 ・年2回のQ-U調査の実施と比較・学級関数のバランス・児童の学級内での居場所づくり
- 教育相談日の設定と活用 ・「きずなの日」の具体的な活用・教育相談日の設定と実施・教師のメンターの機能
- 児童と教師のふれあい ・ロング昼休みの実施・外遊びの推奨・児童への声かけ、相談
- 友達関係アンケートの実施と対応 ・年間5回の実施と対応 ・いじめ事案の解消率の向上
- 教師の学級経営力向上 ・人間力豊かな教師像へ ・「褒め言葉」と「自己肯定感」 ・学年で協働した学級経営

時 程 表	月～金曜日	備考	校内研究の概要・研究指定	
	職員出勤	8:20	朝学習 水・金 朝読書 月・木 おはようタイム 火 (歌声・児童・全校) ロング休み(25分間) 10:20～10:45 ロング昼休み(40分間) 火・木 13:05～13:45 クラブ活動 (年6回) 委員会活動 (年2回) 職員会議 (月1) 研究会 (年11回) 職員打ち合わせ 金	○英語教育改善プラン 研究指定校 実施主体 山梨県 (国の委託事業) 1 研究主題 「個別最適な学びと協働的な学びが一体的に充実した授業をめざして」 ～ICTの効果的な活用を通して～ 2 研究の概要 甲府スタイルの授業づくりを基盤としつつ、個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実に努めることで自らの学習を調整し、深め広げていける児童の育成を目指す。
	児童登校	8:20		
	おはようタイム	8:20～8:30		
	朝の会	8:30～8:40		
	1校時	8:45～9:30		
	2校時	9:35～10:20		
	3校時	10:45～11:30		
	4校時	11:35～12:20		
	給食	12:20～13:05		
昼休み	13:05～13:25			
S S 活動等	13:25～13:45			
5校時	13:50～14:35			
6校時	14:40～15:25			
クラブ・委員会活動等	15:00～15:45			
職員打ち合わせ	16:30～16:40 (水・金曜日)			
児童下校	15:45 (6校時日課) 14:50 (5校時日課)	主な行事		
職員退勤	16:50	4月 入学式 授業参観 家庭訪問 学校運営協議会		

年間授業時数・クラスの数	区 分 学 年	教 科											特別の教科道徳	特別活動	総合的な学習	外国語活動	年間時間合計	5月 春の校外学習 修学旅行 児童総会 交通安全教室 防犯訓練 6月 小中連携児童引き渡し訓練 林間学校、個別懇談、学校保健委員会 8月 環境整備作業 9月 秋の校外学習 授業参観 読書週間 10月 児童会役員選挙 音楽鑑賞会 11月 個別懇談 12月 歳末助合い 相川っ子ゲーム集会 1月 校内書き初め大会 2月 授業参観 6年生に感謝する会 3月 卒業証書授与式 修了式
		国語	社会	算数	理科	生活	音楽	図工	家庭	体育	外国語							
	1	2	306	—	136	—	102	68	68	—	102	—	34	34	—	—	850	
	2	3	315	—	175	—	105	70	70	—	105	—	35	35	—	—	910	
	3	2	245	70	175	90	—	60	60	—	105	—	35	35	70	35	980	
	4	2	245	90	175	105	—	60	60	—	105	—	35	35	70	35	1015	
	5	2	175	100	175	105	—	50	50	60	90	70	35	35	70	—	1015	
	6	2	175	105	175	105	—	50	50	55	90	70	35	35	70	—	1015	
	概	2	特別支援学級の指導計画による															